

科目名	English Comprehension I		英文表記	(E. Comp I)		2015年2月24日	
科目コード	1017						
教員名:	青木久美、名嘉山リサ					作成	
技術職員名:	—						
対象学科/専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態
全学科			1年	必	履修	2単位	演習
科目目標	基礎的な英語運用能力を養うために、中学校で既習の文法事項などを定着させ、さらに高等学校レベルに必要な文法事項を学習する。英文読解等を行うことにより自律的な学習態度を確立し、長文問題に対応できる基礎的読解力を身につける。						
総合評価	定期試験の平均の40% + 中テストの平均20% + 外部試験 (GTEC, TOEIC Bridge IP Reading) 20% + 読書語数および内容10% + レポート(writing)10% ※学年末評価は、60%以上を合格とする。						
科目目標達成度	目標割合	科目達成度目標	達成度目標の評価方法	ルーブリック			
				理想的な到達レベル (優)	標準的な到達レベル (良)	最低限必要な到達レベル (可)	セルフチェック
	60%	① 中学校で既習の文法事項などを定着させ、高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項を習得する。	正しく理解しているか定期試験や中テストで評価する。	既習の文法事項を9割以上理解している。	既習の文法事項を7~8割程度理解している。	既習の文法事項を6割程度理解している。	
	20%	② GTEC, TOEIC BridgeのReading部門に対応できる基礎的な読解力を身につける。	読解力をGTEC, TOEIC Bridge Reading部門のスコアで評価する。	GTECのレベル4、TOEIC Bridgeの換算点が90点以上である。	GTECのレベル2、TOEIC Bridgeの換算点が70~80点台である。	GTECのレベル1、TOEIC Bridgeの換算点が60点台である。	
	10%	③ 授業内外において1週間に4000語以上読むようにし、YL0.8程度の図書を読めるようにする。	きちんと読んでいるか、読書記録手帳の記録結果で評価する。	1週間に4000語以上読み、きちんと手帳に記録している。	1週間に3000語以上読みきちんと手帳に記録している。	1週間に2000語以上読み、きちんと手帳に記録している。	
10%	④ 簡単な作文ができるようになる。	きちんと書けているかレポートで評価する。	自分の意見や感想を適切に書くことができる。	自分の意見や感想を簡単に書くことができる。	自分の意見や感想を断片的に書くことができる。		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4			
	◎	○	○	○			
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習記録・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		40	20	10	30	100	
基礎的理解	①②③	35	15		15	65	
応用力(実践・専門・融合)	②④			5	10	15	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)	④			5		5	
主体的・継続的学修意欲	①③	5	5		5	15	
授業概要、方針、履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・英文法を学習しその定着を図る。 ・易しい英米の図書(Graded Readersや児童書)を授業内外で継続して読み、読書体力をつける。 ・YL0.8までの図書を中心に日本語に訳さず毎分80語以上の速さで読めるようにする。 ・読書記録手帳は毎回必ず持参し、読んだ本のYL,語数,シリーズ名,感想を読書記録手帳に記録する。 						
教科書・教材	<ul style="list-style-type: none"> ・Framework English Grammar in 23 Lessons(桐原書店)・「めざせ100万語! 読書記録手帳」(SSS英語多読研究会)・総合英語Forest(桐原書店)・ジーニアス英和辞典(大修館書店)・英語図書(図書館所蔵)・これから学ぶ航空機整備英語マニュアル(日本航空技術協会) 						

授 業 計 画

週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェク
1	イントロダクション 読書	2	・シラバスを用いて授業の到達目標、授業概要や評価方法等について説明する。 ・指定図書による読書を行う。	読書	
2	文法 読書	2	・Framework 序章を学習する。 ・指定図書による読書を行う。	文法 読書	
3	文法 読書	2	・Framework 序章を学習する。 ・指定図書による読書を行う。	文法 読書	
4	文法 読書	2	・Framework 第1章 動詞と時制(1)を学習する。 ・指定図書による読書を行う。	文法 読書	
5	文法 読書	2	・Framework 第1章 動詞と時制(1)を学習する。 ・指定図書による読書を行う。	文法 読書	
6	文法 読書	2	・Framework 第2章 動詞と時制(2)を学習する。 ・指定図書による読書を行う。	文法 読書	
7	文法 読書	2	・Framework 第2章 動詞と時制(2)を学習する。 ・指定図書による読書を行う。	文法 読書	
8	中テスト 読書	2	文法 ・指定図書による読書を行う。	試験対策	
9	文法 読書	2	・Framework 第3章 動詞と時制(3)を学習する。 ・指定図書による読書を行う。	文法 読書	
10	文法 読書	2	・Framework 第3章 動詞と時制(3)を学習する。 ・指定図書による読書を行う。	文法 読書	
11	GTEC対策 読書	2	・GTEC対策(主に作文)を行う。 ・指定図書による読書を行う。	文法 読書	
12	GTEC受験 読書	2	・GTEC受験 ・指定図書による読書を行う。	文法 読書	
13	GTEC受験 読書	2	・GTEC受験 ・指定図書による読書を行う。	文法 読書	
14	文法 読書	2	・Framework 第4章 完了形(1)を学習する。 ・指定図書による読書を行う。	文法 読書	
15	文法 読書	2	・Framework 第4章 完了形(1)を学習する。 ・指定図書による読書を行う。	文法 読書	
期末	期末試験	[1]	文法、読解など		
16	文法 読書	2	・Framework Plus完了形を学習する。 ・授業内外で4000語以上の読書を行う。	文法 読書	
17	文法 読書	2	・Framework Plus完了形を学習する。 ・授業内外で4000語以上の読書を行う。	文法 読書	
18	文法 読書	2	・Framework 第5章 完了形(2)を学習する。 ・授業内外で4000語以上の読書を行う。	文法 読書	
19	文法 読書	2	・Framework 第5章 完了形(2)を学習する。 ・授業内外で4000語以上の読書を行う。	文法 読書	
20	文法 読書	2	・Framework 第6章 助動詞(1)を学習する。 ・授業内外で4000語以上の読書を行う。	文法 読書	
21	文法 読書	2	・Framework 第6章 助動詞(1)を学習する。 ・授業内外で4000語以上の読書を行う。	文法 読書	
22	中テスト 読書	2	文法 ・授業内外で4000語以上の読書を行う。	試験対策	
23	文法 読書	2	・Framework 第7章 助動詞(2)を学習する。 ・授業内外で4000語以上の読書を行う。	文法 読書	
24	文法 読書	2	・Framework 第7章 助動詞(2)を学習する。 ・授業内外で4000語以上の読書を行う。	文法 読書	
25	文法 読書	2	・Framework Plus助動詞を学習する。 ・授業内外で4000語以上の読書を行う。	文法 読書	
26	文法 読書	2	・Framework Plus助動詞を学習する。 ・授業内外で4000語以上の読書を行う。	文法 読書	
27	文法 読書	2	・Framework 第8章 態(1)を学習する。 ・授業内外で4000語以上の読書を行う。	文法 読書	
28	文法 読書	2	・Framework 第8章 態(1)を学習する。 ・授業内外で4000語以上の読書を行う。	文法 読書	
29	文法 読書	2	・Framework 第9章 態(2)を学習する。 ・授業内外で4000語以上の読書を行う。	文法 読書	
30	文法 読書	2	・Framework 第9章 態(2)を学習する。 ・授業内外で4000語以上の読書を行う。	文法 読書	
期末		[1]	文法、読解など		
学習時間合計		60	実時間	45	

自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)	標準的所用時間(試行)
①	
②	
③	
備考欄	